

## 実朝と伊豆山権現

伊豆山は、源頼朝が伊豆に配流され、伊東祐親に追われていた時、一時、身をひそめていたところであり、また、恋人政子との忍び逢いの場でもありました。その後、生涯の野望を達した頼朝は、伊豆山権現に詣で、その戦勝を祝しました。以来、頼朝を初め累代鎌倉将軍の伊豆山権現の信奉厚く、ためにこの神社は、関東の総鎮守として隆盛を極めました。実朝もまた、鎌倉から歩を運んではこの社にお参りしました。この途中、十国峠で詠んだ「箱根路を我が越え来れば伊豆の海やおきの小島に波のよる見ゆ」の一首はあまりにも有名です。(伊豆山権現は現在の伊豆山神社です)

### 出席歌人・講演者略歴



#### 三枝 浩樹(さいぐさ ひろき)

昭和21年、山梨県生まれ。歌誌「沃野」代表。  
歌集に「時禱集」(第22回若山牧水賞、第52回遼空賞)、「黄昏」、  
著書に「八木重吉たましひのスケッチ」など。



#### 花山 多佳子(はなやま たかこ)

昭和23年、東京都生まれ。歌誌「塔」選者。  
歌集に「胡瓜草」(第4回小野市詩歌文学賞)「鳥影」(第35回詩歌文学館賞)、  
歌書に「森岡貞香の秀歌」など。



#### 笹 公人(ささ きみひと)

昭和50年、東京都生まれ。歌誌「未来」選者。「牧水・短歌甲子園」審査員。  
歌集に「念力家族」「終楽章」、  
歌書に「NHK短歌 シン・短歌入門」などがある。



#### 睦月 都(むつき みやこ)

平成3年、東京都生まれ。歌誌「かばん」所属。  
平成29年、「十七月の娘たち」50首で第63回角川短歌賞受賞。  
令和5年、第一歌集『Dance with the invisibles』を刊行。

### 出席献奏・献読者略歴



#### 琴演奏 加藤 登美緒[かとう とみお]

幼少時より、祖母山口登美枝、母加藤登美寛に師事。山田流琴曲に親しむ。  
東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。CD収録、演奏会で活躍。  
(社団法人)日本三曲協会 会員・(社団法人)山田流箏曲協会 会員・東京芸術大学 同声会 会員



#### フルート演奏 須藤 英二[すどう えいじ]

12歳よりフルートとピアノを始め、京都市立芸術大学音楽学部を経て演奏活動を始める。  
国内外で癒しのコンサートを開いている。音楽医療の方面からも注目を受けている。  
近年ボランティア活動に力を入れ、チャリティーホームコンサートなども意欲的にこなす。



#### 献読 冴月 さくら[さえづき さくら]

作家。1992年にOLを経て熱海芸妓となり現在もお座敷を賑わせている。狂言(和泉流)  
九世野村万蔵に師事。著書に「艶々日記」「30歳からの愛される作法」などがある。  
主婦と生活社「能・狂言を楽しむ本」に執筆協力。日本文芸家クラブ所属。

※気象条件、環境諸条件などにより、開催日程・内容等を変更する場合があります。

## 第73回 源実朝を偲ぶ

# 仲秋の名月 伊豆山歌会



熱海市では歌人将軍〈源実朝〉を偲び、毎年仲秋の名月の日に歌会を開催しています。  
今年も現代歌壇の諸先生を多数お招きし、「ハートピア熱海」での歌会・講演と「伊豆山神社」で  
古式ゆかしく十五夜祭(献歌・献奏・実朝の舞奉納・他)を行ないます。ふるってご参加ください。

開催日	令和6年9月17日(火)(雨天決行)
会場	「ハートピア熱海」(熱海市伊豆山717-18)にて歌会 講演・授賞式 伊豆山神社にて献歌ほか
出席歌人	三枝 浩樹・花山 多佳子・笹 公人・睦月 都



### 作品募集 ①郵送による投稿

一般の部 歌題は自由。用紙(縦23cm×横4cmの白紙)1枚に一首。一人二首以内。  
楷書にて、表に縦書きで短歌を記入し、裏に住所・氏名・電話番号を明記。  
規定サイズ以外は受付できません。投稿無料。封書にて送付。  
投稿後の短歌の変更はできません。  
賞)天位・地位・人位 × 4先生。賞状・副賞  
次点5点 × 4先生。賞状

ジュニアの部 小学生・中学生を対象とします。募集内容は上記一般の部と同じ。ジュニアの部は  
裏に住所・氏名・電話番号及び学校名・学年を記入のこと。  
賞)天位・地位・人位・次点5点 × 2先生。賞状・副賞  
天位作品は自身により歌会時に舞台上で披露



送付期限 令和6年7月12日(金)必着  
※小・中学生の送付期限/令和6年6月28日(金)必着

宛 先 〒413-8550 熱海市中央町1-1  
熱海市教育委員会 生涯学習課「伊豆山歌会」係

②当日投稿 令和6年9月17日(火)「ハートピア熱海」にて受付。  
受付時間 13:00~14:00  
歌題は自由。受付用紙1枚に一首。一人二首以内。楷書にて、表に短歌を記入し、  
裏に住所・氏名・電話番号を明記。投稿無料。  
賞)天位・地位・人位 × 4先生。賞状・副賞

※投稿作品は自作未発表のものとしします。  
※郵送の部、当日投稿の部、ジュニアの部、天位、地位、人位、次点入賞者全員の作品が  
角川短歌12月号に掲載されます。奮ってご応募下さい。

日程	令和6年9月17日(火)
13:00~14:00	受付「ハートピア熱海」(熱海市伊豆山717-18)
14:15~15:00	講演 三枝 浩樹 先生 演題 「実朝について」
15:30~17:45	授賞式・講評
18:30~20:00	伊豆山神社にて十五夜祭(献歌・献奏ほか)

投稿料及び参加費 無料(投稿されない方でも参加できます)



### 交通案内

「ハートピア熱海」へ 熱海駅から 無料送迎バス運行(ご利用下さい)

行き(熱海駅→ハートピア熱海) 10:20 / 10:50 / 11:20 / 12:30 / 14:10 / 14:40 / 15:10 / 15:40 / 16:10 / 16:40  
(熱海駅前ハローズビル、マクドナルド前よりハートピア熱海 送迎バス乗車)

「伊豆山神社」へは 熱海駅から 七尾方面行きバス「伊豆山神社前」下車すぐ(運賃 大人230円)

行き(熱海駅→伊豆山神社前) 17:00 / 17:30 / 18:00 / 18:30 熱海駅バスのりば④  
帰り(伊豆山神社前→熱海駅) 19:02 / 19:32 / 20:02 / 20:47